3つのひかり　未来をつくる
広島市立大学
Hiroshima City University

# 情報科学部　新2年生ガイダンス
# 教務関連の説明

不明な点や詳細に関する質問は教務委員へ
kyomu-info2025@m.hiroshima-cu.ac.jp

# 説明内容

1. ガイダンス資料等について
2. 教員（チューター等）の紹介
3. 学年暦、学期（ターム）、授業時間
4. 履修登録と再履修について
   - 情報科学基礎実験の履修方法について
   - 再履修方法について
   - 各学科の専門教育（カリキュラム）の確認
5. 卒業要件と進級要件について
6. **産学連携教育について** NEW
7. **イノベーション人材育成プログラムについて**

# 各学科のチューター

皆さんの担任のような存在

| 学科 | チューター1 | チューター2 |
| --- | --- | --- |
| 情報工学科 | 稲村　勝樹 | 岩垣　剛 |
| 知能工学科 | 関根　光弘 | 岡本　勝 |
| システム工学科 | 小作　敏晴 | 厚海　慶太 |
| 医用情報科学科 | 齋藤　徹 | 藤原　久志 |

# 教務委員と学生委員の紹介

教務関係のサポート

学生生活のサポート

| 学科 | 教務委員 | 学生委員 |
| --- | --- | --- |
| 情報工学科 | 小畑　博靖**<br>舟阪　淳一<br>上土井　陽子 | 弘中　哲夫*<br>高橋　賢 |
| 知能工学科 | 田村　慶一<br>宮崎　大輔 | 松原　行宏<br>黒木　進 |
| システム工学科 | 小野　貴彦*<br>田中　輝雄<br>脇田　航 | 中山　仁史<br>桑田　精一 |
| 医用情報科学科 | 鷹野　優<br>長谷川　義大 | 式田　光宏**<br>常盤　達司 |

* 委員長　　** 副委員長

# ガイダンス資料等について

- ガイダンスでは，主に教務関係の重要な部分のみ説明します
- 資料は大学ホームページ右上のメニューより

**教育・学生生活 → 履修情報 → 履修登録関係資料**

から確認できます．ガイダンス資料以外にも
重要な情報が掲載されていますので，
必ず確認してください．

**産学連携教育**や**イノベーション人材育成プログラム**の
詳細も掲載されているので必ず確認しましょう！

# 学生HANDBOOK、学修の手引きとシラバス

- 学生生活に関わることは大学HP（教育・学生生活）を参照のこと
  - 答えが見つかる場合が多い
  - 卒業するまで必要なのでブックマークしておくと良い

**各所への**
**問合せ先も載っている**

- 同様に、授業や履修に関わることは**学修の手引き**に記載されている

- 講義内容は**Web掲載のシラバス（授業概要）**で確認できる

**学生HANDBOOKや学修の手引きは**
**ウェブ上で24時間いつでも貴方をサポート**

# 学年暦、学期(ターム)、授業時間

| 2025年度(2025年4月1日～2026年3月31日) | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 前期(4/1 – 9/30) | | | | | | | 後期(10/1 – 3/31) | | | | | |
| 第1ターム(4/8 – 6/6) | | | | 第2ターム(6/7 – 8/8) | | | 第3ターム(10/1 – 11/27) | | | 第4ターム(11/28 – 2/5) | | |
| 4/2 | 4/2<br>–<br>4/7 | 4/8 | 6/2<br>–<br>6/6 | 6/7 | 7/29<br>–<br>8/8 | 8/9<br>–<br>9/30 | 9月<br>下旬 | 10/1 | 11/21<br>–<br>11/27 | 11/28 | 12/27<br>–<br>1/4 | 1/27<br>–<br>2/5 | 2/6<br>–<br>3/31 |
| 入学式 | オリエンテーション | 前期・第1ターム授業開始 | 第1ターム試験期間 | 第2ターム授業開始 | 前期・第2ターム試験期間 | 夏季休業 | 後期ガイダンス | 後期・第3ターム授業開始 | 第3ターム試験期間 | 第4ターム授業開始 | 冬季休業 | 後期・第4ターム試験期間 | 学年末休業 |

広島市立大学 Hiroshima City University

土日祝日は原則休みだが、授業を行う日もあるので資料等を確認

# 履修について

- 履修登録なしで**単位は取れない**（絶対に必要な手続き）
- １コマあたり**３コマの事前・事後学修が**必要、**詰め込み過ぎに注意！**
- 半期で**上限24単位まで**履修登録可能（推奨：**20単位程度**）
- **集中講義**は，一部でも前期・後期期間に実施される科目は上述の**上限計算にカウントされる**ので注意（休業期間中に実施される科目はカウントされない）

**第2ターム分**
も忘れずに

**履修登録期間**
**4/14 17:00 まで**

４月のカレンダー

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3/30 | 3/31 | 4/1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | **14** | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | **24** | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 5/1 | 5/2 | 5/3 |

**4/10は**
**履修登録不可！**

**履修確認期間**
**4/24 17:00 まで**

# 履修登録と取り消しについて

- **必修科目**は必ず履修（自分のクラスの授業を履修登録）
- 選択科目は自由に選べる（お勧めは初回授業に出てから選択）
- ただし**半期に24単位まで**しか登録できないので注意！
- 同じ時間の授業は履修できない！

- 履修登録後は、**履修取消期間でなければ、登録は取り消せない！**
- 取り消さずに放置すると**全体の成績が下がる**

**第2ターム科目の取消期間は6月下旬**

**履修取消期間（第1ターム科目）**
**4/24 17:00 まで**

**履修取消期間（前期科目）**
**5/22 17:00 まで**

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 4/20 | 4/21 | 4/22 | 4/23 | **4/24** | 4/25 | 4/26 |
| 4/27 | 4/28 | 4/29 | 4/30 | 5/1 | | |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | | |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | | |
| 18 | 19 | 20 | 21 | **22** | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |

# 再履修方法について

- 通常の科目同様、Web 上で履修登録可能
- 注意：同じ時間の授業は複数履修することはできない！
- 原則、**自分のクラスの科目**を履修登録
- ただし、以下の科目は注意（不明な場合は科目担当者に問合せ）

- **eラーニング英語**：

履修希望者は、「いちぽる（UNIPA）」で履修登録の上、詳細をクラスプロファイルから確認してください。

- **英語応用演習（2024年度入学生）**：

クラス分けは、「いちぽる（UNIPA)」の「履修登録」画面から各自確認してください。

**注）2023年度以前入学生：**

・再履修者は、クラス分けについて、国際学部 渡辺教授（watanabe@hiroshima-cu.ac.jp）に早急にメールで相談してください。勝手に元のクラスに戻ってはいけません。

・「英語応用演習」は自身で履修登録することはできません。履修登録期間後（4/15以降）に「履修登録」画面に反映されます。

# UNIPA での出席確認（**全授業で必須**）

大学として**出欠の厳格管理は今や必須**
システムでお互い効率的に行うだけ

各授業の開始時に

- **UNIPA へログイン**
- 出欠確認画面で**出席をクリック**
- 必要に応じて**出席コードを入力**

各授業で教員より提示
(各教員の指示に従うこと)

教室にいなければ
すぐにばれます

- スマホでも手軽に出席登録可能
- オンライン授業や実技・実習系でも全授業で
- **代返や学外での不正登録**などは IP アドレスやログ等でわかります
  (不正発覚の際は**出席登録取り消し**の上で、悪質な場合は処罰も)

**未登録(欠席)が続く**場合「**トラブルに巻き込まれた恐れあり**」と**保証人へ連絡**することもあるので注意（**見守りの観点**）

# 授業中のスマホ**利用禁止**

周知済みの内容

## 授業中の**スマホ利用**

## **原則禁止！**

**出席確認時は例外**　(授業で利用する際は各教員の指示に従うこと)

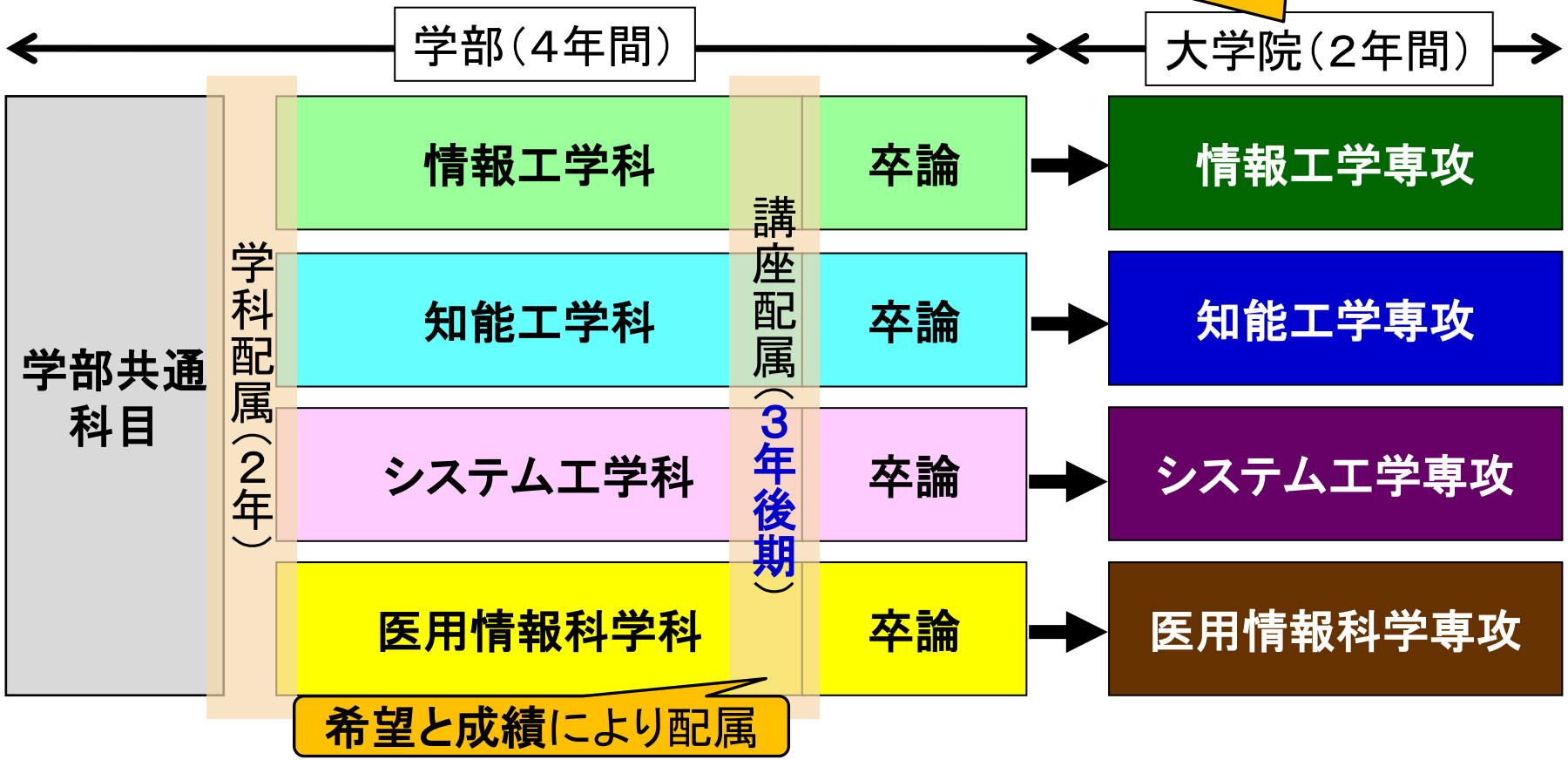
**授業風景の撮影＆ネットへのアップ**(公開)は

注意

**著作権・肖像権の侵害**の恐れあり！

# 各学科の専門教育

**大学院で、技術者・研究者に求められる知識・技能を更に深く学ぶ（6年間教育）**

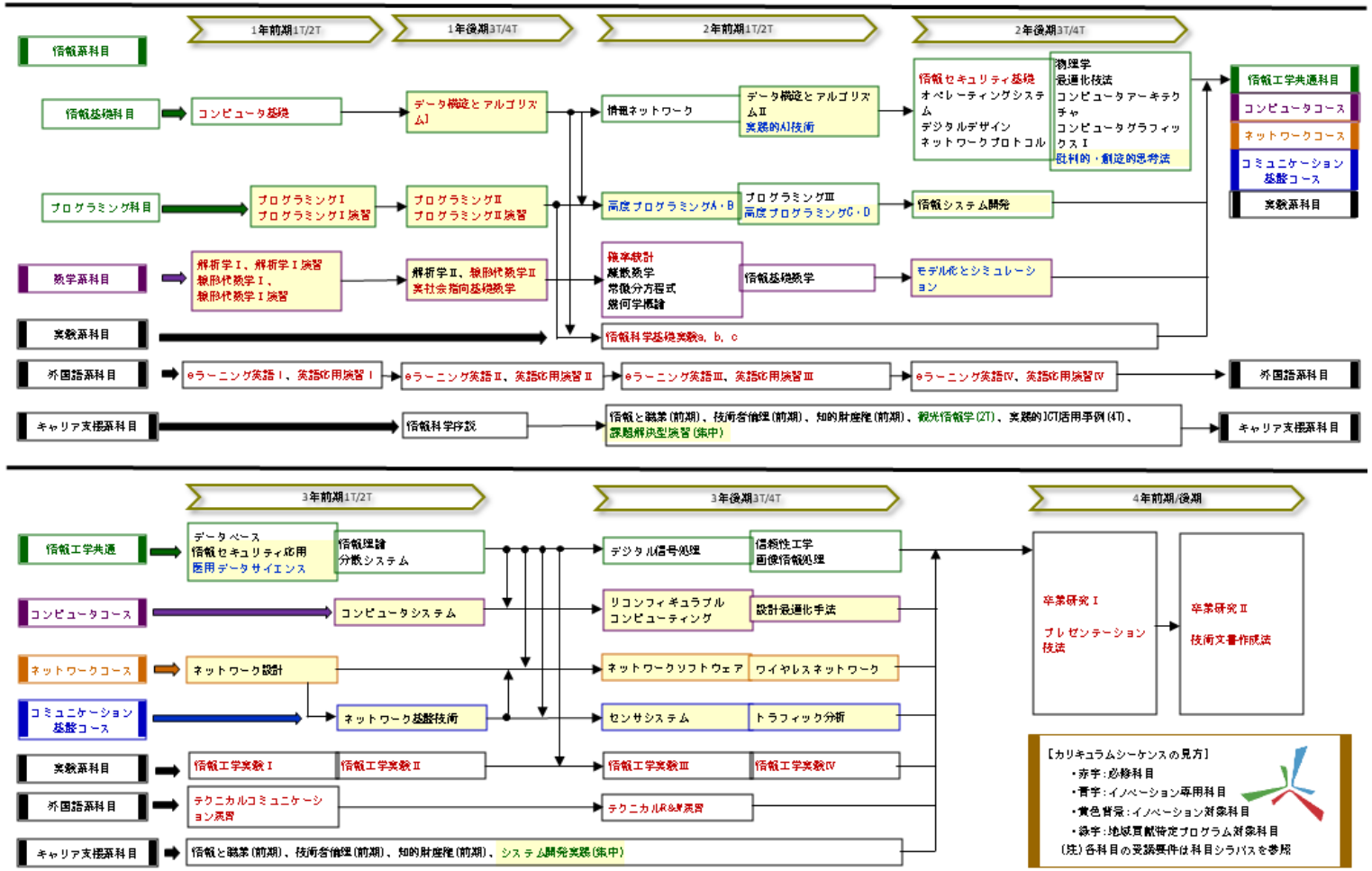



- **情報工学科**：**コンピュータやネットワークなどの情報基盤技術**に関する分野
- **知能工学科**：**人工知能を支える**数理、知識情報処理、ソフトウェア**技術**に関する分野
- **システム工学科**：情報システム全体の調和と協調を図った**創造的なシステム化技術**に関する分野
- **医用情報科学科**：情報科学・自然科学・工学を基に、**医用、生命、環境などへの活用技術**に関する融合分野

# 専門教育科目はカリキュラムシーケンスを参考に

**学科ごとに用意されているカリキュラムシーケンスを参考に計画的な学習を**

情報工学科カリキュラムシーケンス



# 卒業要件

| 科目区分 | | | 必要単位数 |
|---|---|---|---|
| 全学共通系科目 | 総合共通科目 | 広島・地域志向科目 | ２単位以上 |
| | | 平和科目 | ２単位以上 |
| | | 共通科目A（人間と社会） | ４単位以上 |
| | | 共通科目B（数理と自然） | ４単位以上 |
| | | 共通科目C（芸術） | ２単位以上 |
| | | 初年次演習科目 | １単位 |
| | | キャリア形成・実践科目 | １単位以上 |
| | | 小計 | 16単位以上 |
| | 一般情報処理科目 | | ２単位 |
| | 保健体育科目 | | ２単位 |
| 外国語系科目 | | | ８単位以上 |
| 全学共通＋外国語系科目合計 | | | **33単位** |

| 科目区分 | | 必要単位数 |
|---|---|---|
| 専門教育科目 | 学部共通科目 | **95単位** |
| | 専門基礎科目 | |
| | 専門科目 | |

- 講義：90分×15回で2単位
- 演習・実習：90分×15回で1単位

- **必修科目**：卒業に必要な科目
- **選択科目**：卒業単位に加算され選べる
- 自由科目：卒業単位に加算されない

**卒業必要単位数：128単位**

# 進級･卒業要件の確認

- ３年次進級要件（２年 → ３年）
  - 単位数：**66単位**以上（80単位が目安）
  - 情報科学基礎実験、プログラミングⅠ・Ⅱ演習、**eラーニング英語Ⅰ・Ⅱ（TOEIC 250点以上）**の単位修得

**44単位**が必要（上限：48単位/年）

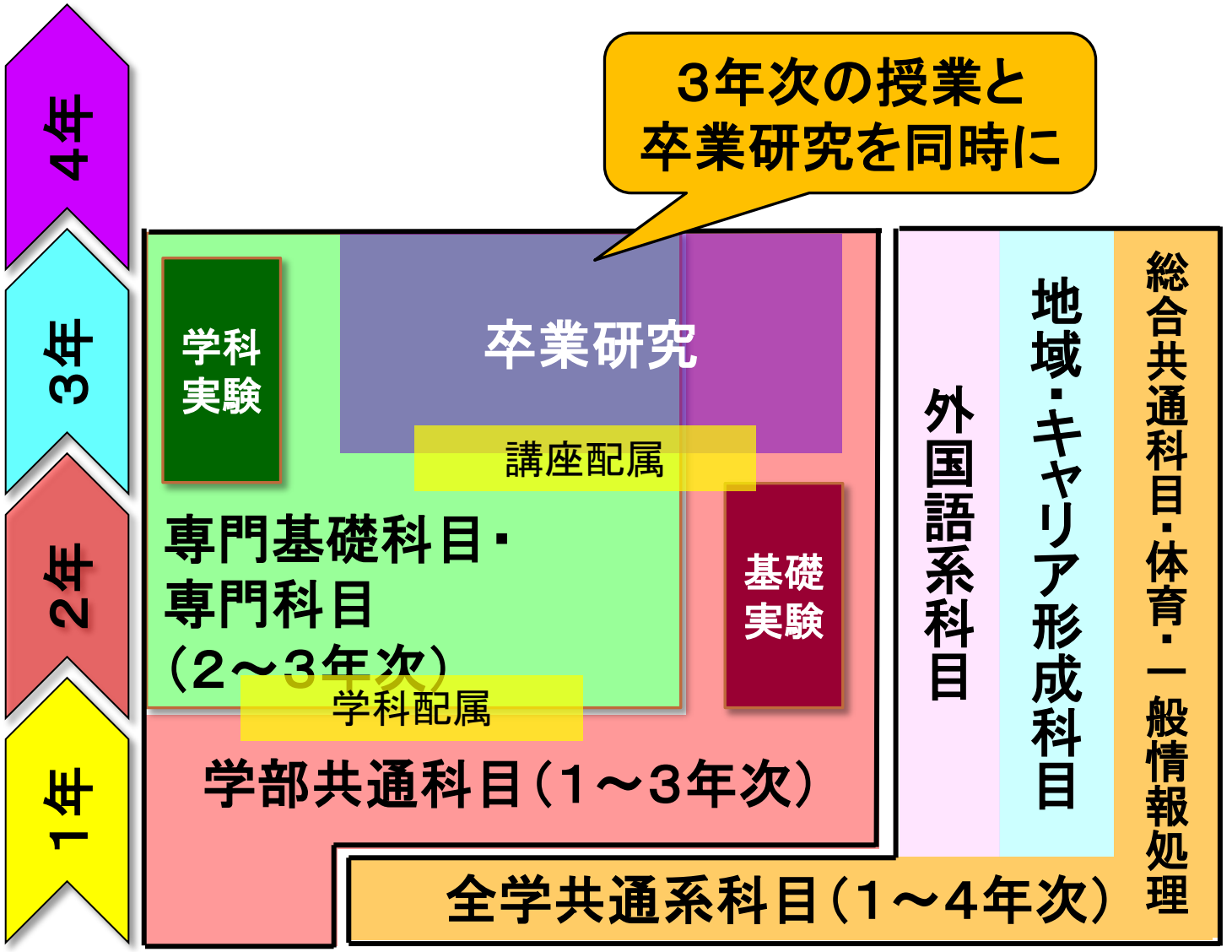
- ４年次進級要件（３年 → ４年）
  - 単位数：**110単位**以上
  - すべての必修の実験･演習科目および**eラーニング英語Ⅲ･Ⅳ（TOEIC 350点以上）**の単位修得

**TOEICは大学院入試や就職でも重要**

- 卒業要件
  - 単位数：**128単位**（全学共通系＋外国語系：33単位、専門教育：95単位）
  - すべての必修科目の単位修得
  - 卒業論文の執筆、卒業研究の発表

# 成績優秀者への優遇措置

- **講座配属で有利**
- **特待生制度**
  - ２～４年次　５名程度
  - 副賞として奨学金２０万円
- **早期卒業**
  - ３年または３年半で卒業
- **大学院への推薦**
  - 成績優秀（学科ごとに基準）
  - **TOEIC400点**以上
  - 面接のみで大学院へ進学



# 産学連携教育について

NEW

2022年度より
スタート

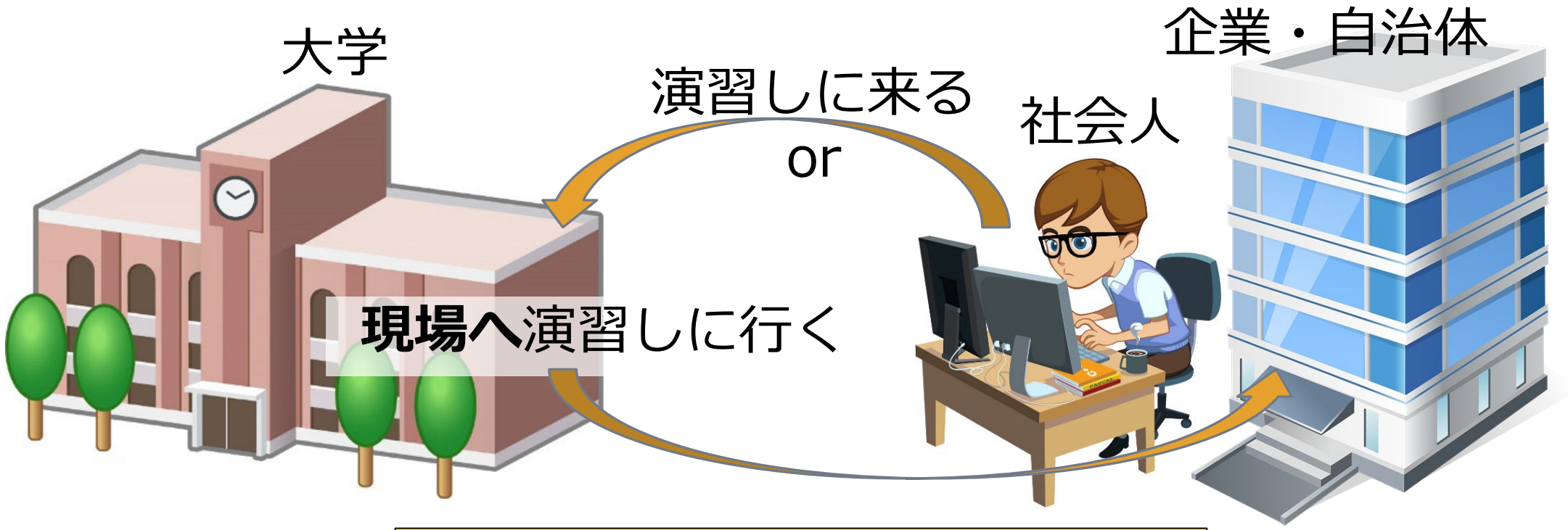
**企業と連携した実践的教育**で
皆さんの意欲向上と将来像の明確化を狙った科目群（３科目）

- **実践的ICT活用事例**（２年後期）：
  ICTが社会でどう活用されているかを**知る**科目
- **課題解決型演習**（２年集中）：
  地域・企業課題の解決法を検討し学びを**深める**科目
- **システム開発実践**（３年集中）：
  学んだ知識・技能を現場で**実践する**科目

**学びと社会のつながりを体験**できるので**是非受講を！！**

# 課題解決型演習（2年集中）

皆さんが学んでいる情報科学技術で地域や企業の課題をどのように解決するか？を演習を通じて考え、学びを**深める**演習科目（１単位）




社会人の方々と一緒に演習

# 課題解決型演習の流れ

企業の受入人数の都合上、履修希望者過多の場合、受講を断ることがある

ガイダンスⅠ･Ⅱを欠席すると単位が出ない

1. ガイダンスⅠ（45分）
   ・授業（成績評価方法など）の説明
   ・各企業の課題（テーマ）への割当て
2. ガイダンスⅡ（45分）：マナー研修
3. **長期休暇**に現場もしくは学内で演習
4. 演習の成果を大学にて発表

**ガイダンスⅠ：4/8（火）4限　講603**
**受講を希望する場合は、必ず出席すること！**

## 企業とテーマ一覧

- エム・ビー・エーインターナショナル
  「社会人体験および制作実習（アプリ開発）」
- コーヨー
  「遠隔地からゴミ量を解析することに関する演習」
- ケミカル山本
  「製造ラインの効率化に向けた現状分析とDX導入による生産性向上に関する調査」
- ネストロジスティクス
  「物流業務の現状分析とDX導入による効率化戦略の調査」

※ テーマは変更されることがある

# イノベーション人材育成プログラム

2021年度より
スタート

通常の科目に加え、
**発展的な内容**を扱う科目で**得意分野を伸ばす教育プログラム**

**プログラミングが得意**なら・・

**革新的 ICT 実践特別コース**

で学び、「ものづくり」を極めた
スーパーシステムエンジニアへ！

**数学が得意**なら・・

**革新的情報科学特別コース**

で学び、科学的探究力をもつ
ICT 技術者へ！

**「得意なことを<u>もっと学びたい</u>」という
気持ちを<u>後押し</u>するプログラム！**

# イノベーション人材育成プログラムの特徴

**1.実践的な応用問題・演習**にチャレンジできる

**2.実践的な専門教育・研究に早く**チャレンジできる

**3.優先的な学科・講座配属**

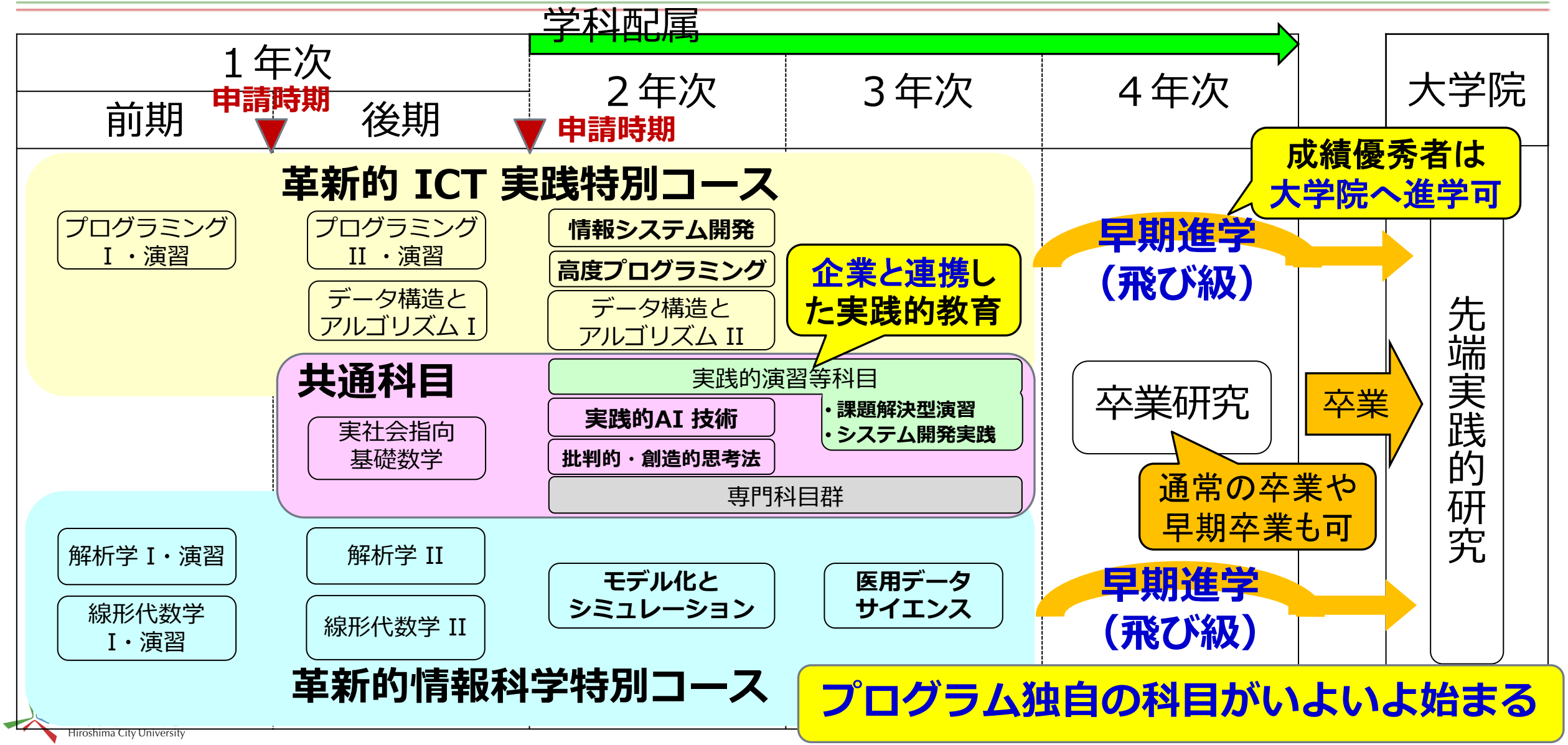
**4.大学院への早期進学**にもチャレンジできる

| 大学での教育<br>（３年間） | 大学院での研究<br>（2年間） |
|---|---|

通常６年を**最短５年**で大学院修了

**素早くお得に深く学んで、トップエンジニア・研究者へ！**

# イノベーション人材育成プログラム（概略図）



# イノベーション人材育成プログラム修了認定条件

1. **プログラム参加の申請**（**１年後期**または**２年前期**の履修登録時）
2. **共通科目群**の全科目（**６単位**）を修得
3. **数学系科目群**から**14単位** または
   **プログラミング系科目群**から**14単位以上** を修得
4. 自学科の**専門科目群**の中から**６単位以上**を修得
5. **実践的演習**等の科目**１単位**を修得

**合計27単位以上で修了可能**

- 通常の科目との重複も多いので、**少しの追加科目の修得で修了可能**
- 意欲があれば誰でもチャレンジ可能（**得意分野の成績が大事**）
- プログラムはいつでも止められる（チャレンジして**失うものは何もない**）

# イノベーション人材育成プログラムの申請

- **4月7日(月)まで**に**Web申請**（QRコードからアクセス可能）
- イノベ独自の科目は**参加申請しないと履修登録できない**上に受講人数に制限（**40名程度**）があるので注意
  - **「実践的 AI 技術」、「批判的・創造的思考法」**
  - **「情報システム開発*」、「高度プログラミング」**
  - **「モデル化とシミュレーション」、「医用データサイエンス*」**
  - *学科によっては、誰でも受講できる一般向け科目もある

https://forms.office.com/r/KDkdCb3xbR

- 人数制限を超えた希望が来た場合は**総合型選抜入試**での入学者を優先し、それ以降は**関連科目**（プロII or 線形II）**の成績順**に受け入れ

- １年次登録者で**「継続可」**の通知を受け取った人は**再申請不要**
- １年次登録者で**プログラムを止めたい人**は、期日までに**辞退申請**を

# イノベーション人材育成プログラムの特徴

**1.実践的な応用問題・演習**にチャレンジできる

**2.実践的な専門教育・研究に早く**チャレンジできる

**3.優先的な学科・講座配属**

**4.大学院への早期進学**にもチャレンジできる

| 大学での教育<br>（３年間） | 大学院での研究<br>（2年間） |
|---|---|

通常６年を**最短５年**で大学院修了

**素早くお得に深く学んで、トップエンジニア・研究者へ！**

# イノベの制度を利用して早期進学(飛び級)で大学院入試を受験するには(1)

早期進学(飛び級)で大学院入試を受験するためには，出願前に事前審査を受けなければなりません．以下をすべて満たす人にその資格があります．

① 2年次までに**全学共通系科目の各区分および外国語系科目**について卒業要件を満たす単位数(合計が33単位以上)を修得していること

② 2年次までに開講された**学部の専門教育科目の必修科目**の単位をすべて修得していること

③ 3年次までに**修得見込みの単位数**が，卒業要件単位数から4年次に開講される必修科目の単位数を除いた単位数以上であること

**④ イノベーション人材育成プログラムで優秀な成績を収めていること**

次ページで補足

⑤ 人物面で優れ，志望する専攻に対する**熱意と適正**を有すると認められること

※ これは大学院入試の募集要項に記載される内容です．年度により内容が一部変更になる可能性もありますので，受験年度の募集要項をよく確認してください．

# イノベの制度を利用して早期進学（飛び級）で大学院入試を受験するには（2）

前ページ④「イノベで優秀」は，以下をすべて満たす見込みがあるかどうかで評価されます

a. **大学入学後**（休学期間を除き）**3年間**でイノベ修了見込みであること
b. イノベ科目（共通科目群，数学系科目群かプログラム系科目群のどちらか一方，専門科目群，実践的演習等科目）のうちで**5科目以上で「秀」**の成績を修めていること
c. **必修の実験をすべて「優」以上**の成績で修めていること

- 大学院へは推薦入試で（**奨学金の対象**）
- 卒業はしないが**学位の取得は可能**（卒業と同等）

詳しく知りたい人は教務委員に問い合わせてください